

東浦町まちづくりワークショップ

第2回「東浦町のまちを語ろう！」

開催記録

1 開催概要

- 日 時：平成 29 年 11 月 5 日（日） 午後 1 時 30 分から午後 4 時
- 場 所：東浦町勤労福祉会館 2 階会議室 1
- 参加者数：16 名
- 内 容：
 1. 開 会
 2. あいさつ
 3. 本日の予定について
 4. 東浦町の現状と課題について
 5. グループワーク
テーマ『東浦町のまちを語ろう！』
ステップ 1：「東浦町の現状」
ステップ 2：「将来のまちを語ろう！」
ステップ 3：「発表」
 6. 閉 会

2 開催の様子



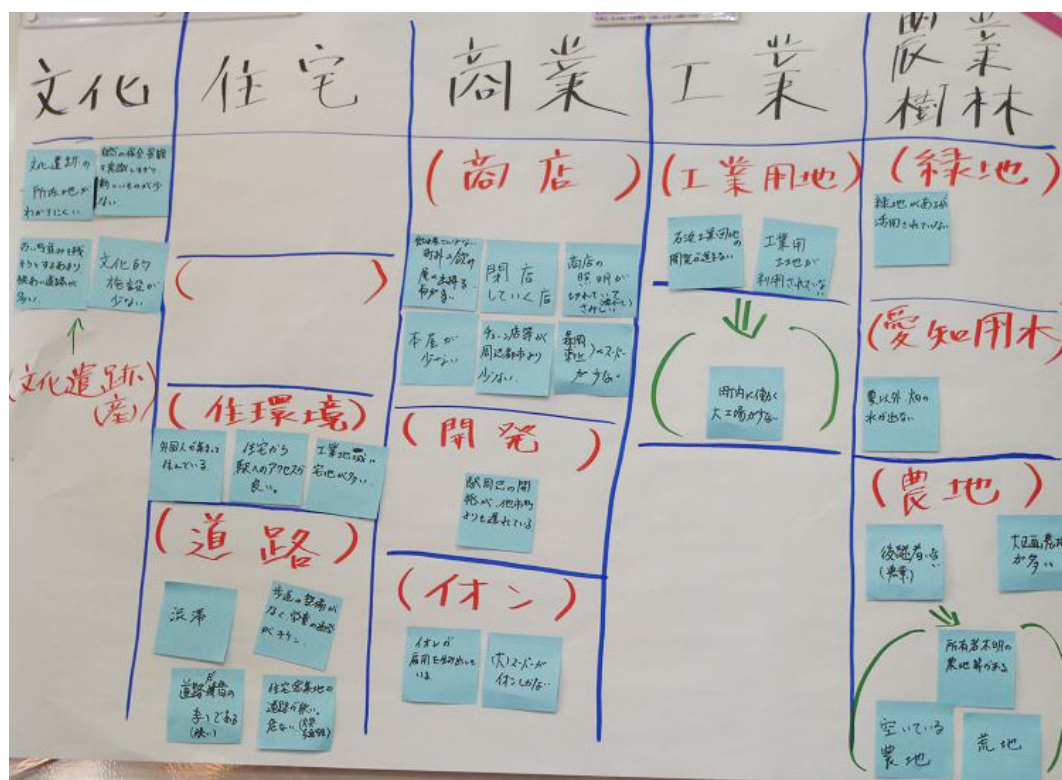
■4 グループのまとめ

区分	東浦の現状	「将来のまちを語ろう」で出された 将来のまちづくりの進め方のキーワード
住宅	・道路が狭い ・空き家の増加 ・古いまちなみが多い ・住宅の密集 ・住宅から駅が近い ・公共交通が不便	・一般道路の拡張 ・通学路整備 ・空き地・空き家の活用 ・コミュニティ形成のための機会づくり ・古い町並の保全 ・古い市街地の生活道路整備 ・公共交通の改善
商業	・駅周辺の開発が遅い ・商業施設不足 ・飲食店不足 ・個人商店が激減	・知多半島という立地を活用 ・夜行バスの運行 ・新規出店促進 ・大型施設誘致 ・商工会活性化
工業	・工業用地が未活用 ・開発が遅い ・環境・再生エネルギーの活用が増加 ・東浦・知多インターとの繋がりが弱い ・市街地の中に古い工場が残っている ・工業地域の渋滞が多い	・東浦・知多インター周辺の工業地利用増進 ・起業・東浦ブランドづくり ・インター付近土地の有効活用 ・工場の地域参加 ・適正な工業地域の選定 ・主要アクセス道路沿いへの工場誘致 ・工場群をまとめる
農地・樹林地	・農地転用の増加 ・遊休農地の増加 ・農地が分散し非効率 ・水田が多い ・園芸・畑作ハウス栽培が少ない ・公園などの緑が多い ・産業廃棄物が多い	・竹林の保全 ・公園のネットワークの整備 ・農業後継者の育成 ・農業を若者が始めるきっかけ作り ・農業の拠点づくり ・農業のエンタメ化 ・花・野菜の畑作振興 ・水辺空間の活用 ・サイクリング道路整備
文化	・文化遺跡の所在地がわかりにくい ・自然や景観保全の意識のあまり新しい物が少ない ・古い町並みを残そうとするあまり狭あい道路が多い	・NPO・ボランティアの活躍 ・保存地区の区分 ・寺院・城跡の保全

グループA(浅田・小川・西尾・長川)

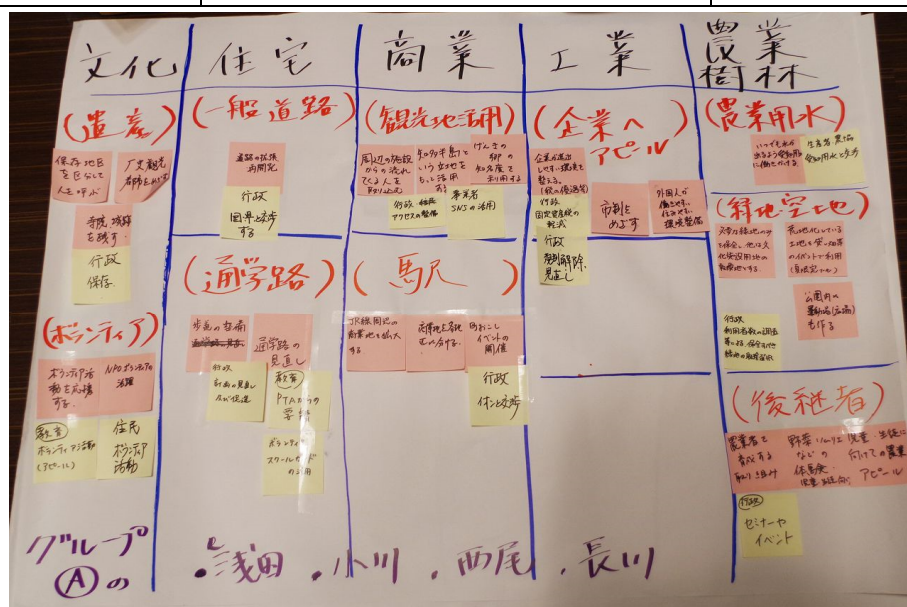
① 東浦の現状

区分	分野	現状
住宅	住環境	○ 外国人が集まって住んでいる ○ 住宅から駅へのアクセスが良い ○ 工業地域に宅地が多い
	道路	○ 渋滞 ○ 歩道の整備が無く、学童の通学がキケン ○ 道路が昔のままである(狭い) ○ 住宅密集地の道路が狭い。危ない(火災・交通安全)
商業	商店	○ 飲み屋さん少ない 町外の飲み屋に出かけることが多い ○ 閉店していく店 ○ 商店の照明が切れていて(壊れて)さみしい ○ 本屋が少ない ○ チェーン店などが周辺都市より少ない ○ 森岡・東ヶ丘にスーパーが少ない
	開発	○ 駅周辺の開発が他市町よりも遅れている
	イオン	○ イオンが雇用を生み出している ○ (大)スーパーがイオンしかない
工業	工業用地	○ 石浜工業団地の開発が進まない ○ 町内に働く大工場が少ない ○ 工業用土地が利用されていない
農業・樹林	緑地	○ 緑地があるが活用されていない
	愛知用水	○ 夏以外、畑の水が出ない
	農地	○ 後継者いない(農業) ○ 所有者不明の農地などがある ○ 空いている農地 ○ 荒地
文化	文化遺跡・遺産	○ 文化遺跡の所在地がわかりにくい ○ 自然の保全、景観を意識しすぎて新しい物が少ない ○ 古い町並みを残そうとするあまり狭い道路が多い



② 将来のまちを語ろう(将来のまちづくりの進め方、誰がどう関わるか)

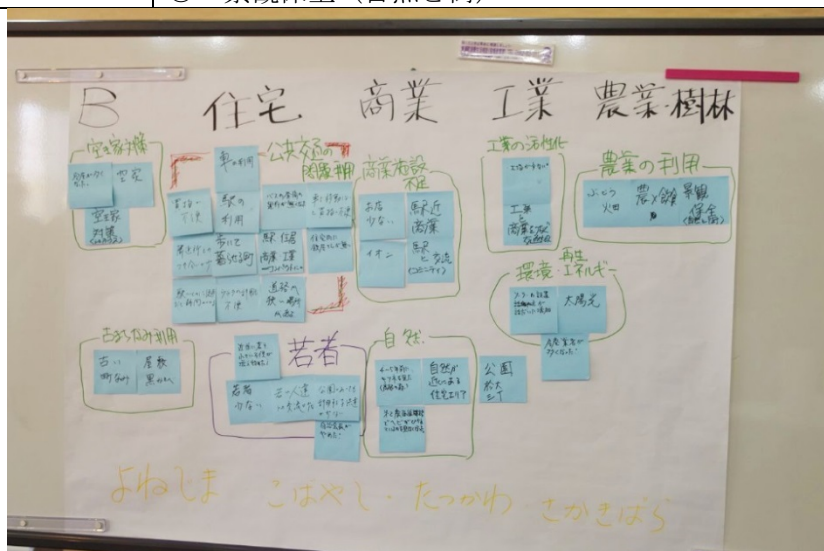
区分	分野	将来どのようにまちづくりを進めるべきか	誰がどのように関われるか
住宅	一般道路	● 道路の拡張、再開発	行政 ● 国県と交渉する
	通学路	● 歩道の整備 ● 通学路の見直し	行政 ● 計画の見直し及び促進 ● 教育 ● からの要請 ● ボランティア ● スクールガードの活用
商業	観光地活用	● 周辺の施設から流れてくる人を取り込む ● 知多半島という立地をもっと活用する ● げんきの郷の知名度を利用する	行政 ● アクセスの整備 事業者 ● SNSの活用
	駅	● JR線周辺の商業地を拡大する ● 商業地を各地区に分ける ● 町おこしイベントの開催	行政 ● イオンと交渉
工業	企業へアピール	● 企業が進出しやすい環境を整える(税の優遇等) ● 市制をめざす ● 外国人が働きやすい・住みやすい環境整備	行政 ● 固定資産税の軽減 ● 規制解除見直し
農業・樹林	農業用水	● いつでも水が出るように愛知用水に働きかける	生産者 農協 ● 愛知用水と交渉
	緑地・空地	● 必要な緑地のみを保全し、他は文化施設用地の転換地とする ● 荒地化している土地を貸し畑等のイベントで利用(夏限定でも) ● 公園内に運動場(広場)も作る	行政 ● 利用者数の調査などによる保全すべき緑地の取捨選択
	後継者	● 農業者を育成する取り組み ● 野菜ソムリエなどの体験、児 ● 生徒向け 児童・生徒に向けての農業アピール	行政 ● セミナーやイベント
文化	遺産	● 保存地区を区分して人と呼ぶ ● 歴史観光都市をめざす ● 寺院・城跡を残す	行政 ● 保存
	ボランティア	● ボランティア活動を応援する ● NPO ボランティアの活躍	教育 ● ボランティア活動アピール 住民 ● ボランティア活動



グループB(よねじま・こばやし・たつかわ・さかきばら)

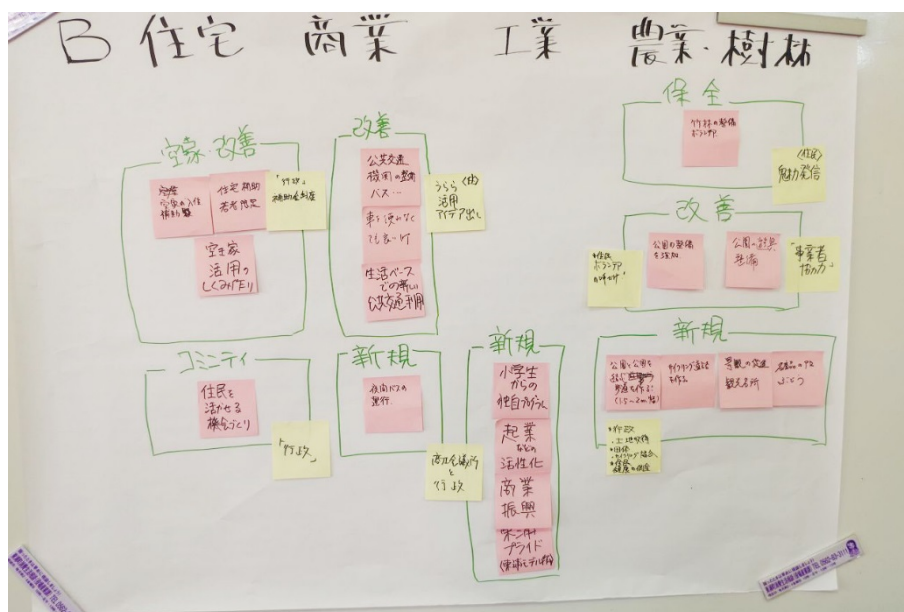
① 東浦の現状

区分	分野	現状
住宅	空き家対策	○ 空き家が多くなった ○ 空き家 ○ 空き家対策（シェアハウス）
	古いまちなみ利用	○ 古い町なみ ○ 屋敷黒かべ
	公共交通の問題・利用	○ 車の利用 ○ 買物が不便 ○ 隣近所との付き合いが少ない ○ 駅へ行くのに徒歩だと時間が掛かる ○ 駅の利用 ○ 歩いて暮らせる町 ○ ウララの利用も不便 ○ バスの昼間の運行が無くなった ○ 駅・住居・商業・工業コンパクトに ○ 道路が狭い場所がある ○ 車で移動しないと買物不便 ○ 住宅内に飲み屋さんが無い
	若者	○ 近所に若干、小さい子どもが増え始めた！ ○ 若者少ない ○ 若い人達との交流が少ない ○ 公園があっても利用する子どもたちが少ない ○ 自治会長がやめた！
商業	商業施設不足	○ お店少ない ○ イオン ○ 駅近商業 ○ 駅と交流（コミュニティ）
	自然	○ 4～5年前にキツネを見た（高根の森） ○ 自然が近くにある住宅エリア ○ 第2農面道路でヘビがひかれていっているのを見なくなった
	その他	○ 公園 於大/三丁
工業	工業の活性化	○ 工場が少ない ○ 工業と商業をつなぐ交通サービス
	環境・再生エネルギー	○ ソーラーの設置が話題に増加 ○ 太陽光 ○ 産廃業者が多くなった！
農業・樹林	農業の利用	○ ぶどう畑 ○ 農×飲食 ○ 景観保全（自然と街）



② 将来のまちを語ろう(将来のまちづくりの進め方、誰がどう関わるか)

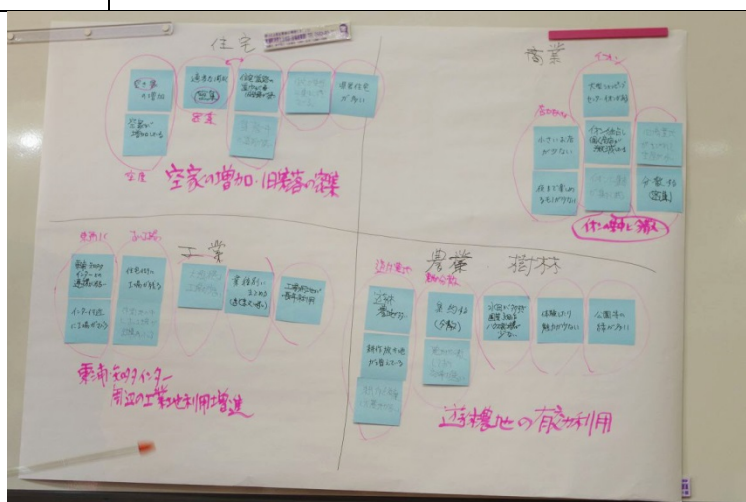
区分	分野	将来どのようにまちづくりを進めるべきか	誰がどのように関われるか
住宅	空き家・改善	● 空き家の入住補助 ● 住宅補助 若者限定 ● 空き家活用の仕組み作り	<u>行政</u> ● 補助金制度
	コミュニティ	● 住民を活かせる機会づくり	<u>行政</u>
商業	改善	● 公共交通機関の整備 ● 車を使わなくても良い町 ● 生活ベースでの新しい公共交通利用	<u>住民</u> ● うらら活用アイデア出し
	新規	● 夜間バスの運行	<u>商工会議所と行政</u>
工業	新規	● 小学生からの独自プログラム	<u>商工会議所と行政</u>
		● 起業などの活性化 ● 商業振興 ● 東浦プライド〈東浦モデル作り〉	
農業・樹林	保全	● 竹林の整備ボランティア	<u>住民</u> ● 魅力発信
	改善	● 公園の整備を強化 ● 公園の遊具整備	<u>住民</u> ● ボランティアの呼びかけ <u>事業者</u> ● 協力
	新規	● 公園と公園を結ぶ歩道を作る! (1.5~2m幅) ● サイクリング道路を作る ● 景観の促進/観光名所 ● 名産品の PR ぶどう	<u>行政</u> ● 土地修復 <u>団体</u> ● サイクリング協会 <u>住民</u> ● 健康の促進



グループC(竹田・長坂・米村・竹内)

① 東浦の現状

区分	分野	現状	
住宅	空室	○ 空き家の増加 ○ 空き家が増加している	空き家の増加 旧集落の密集
	密集	○ 適当な間隔（密集） ○ 住宅道路の道幅が旧集落が狭い ○ 集落の中の道路が狭い ○ 住宅が東部に集中しすぎている ○ 県営住宅が多い	
商業	イオン	○ 大型ショッピングセンター・イオンがある ○ イオン独占し個人商店が激減している ○ イオンに集落が集中しすぎる	イオンの集中と分散
	店がない	○ 小さいお店が少ない ○ 夜まで楽しめるモノが少ない	
	その他	○ 旧商業地がさびれて空屋が多い ○ 分散する（密集）	
工業	東浦IC	○ 東浦・知多インターとの連携が弱い ○ インター付近に工場がマバラ	東浦・知多インター周辺の工業地利用増進
	古い工場	○ 住宅街に工場が残る ○ 市街地の中に古い工場が結構残っている	
	その他	○ 大規模な工場が少ない ○ 業種別にまとめる（まとまっていない） ○ 工場用地が長年未利用	
農業・樹林	遊休農地	○ 遊休農地が多い ○ 耕作放棄地が増えている ○ 耕作を放棄した農地が多い	遊休農地の有効利用
	農地の分散	○ 集約する（分散） ○ 農地が分散しており効率が悪い	
	その他	○ 水田が多すぎ 園芸、畑作ハウス栽培が少ない ○ 体験したり魅力が少ない ○ 公園などの緑が多い	



② 将来のまちを語ろう(将来のまちづくりの進め方、誰がどう関わるか)

区分	分野	将来どのように まちづくりを進めるべきか	誰がどのように関われるか
住宅	空室の保全・活用	● 空き家へ若者を呼ぶ（新婚） ● 空き家の利活用	● 民間・団体が主で行政がサポート ● 空き家活用
	道路の拡幅	● 道路確保 ● 道路の狭い部分は町が買収して拡げる	● 町が専門部隊・部署を作って対応する
	その他	● 分家の要件を緩和し高台へ誘導する ● 公園など配置 ● 駅近 ● 世代M I X ● 公共施設の複合化・集約化 ● 用途M I X ● 歩くことが楽しい空間	行政 ● コンパクトシティ制限 ● 全て行政で出来るか ● 昼間の人口が増える町へ
商業	新規出店促進	● 地元小店舗の活性化 ● 個性的個人商店の育成 ● 新規に出店希望の店舗に補助を出す ● 若者の好みに合わせる ● 駅近	
	大型施設誘致	● イオンと同等の施設を南部に誘致 ● 東浦・知多インターへの大型商業施設誘致	
	その他	● 配達サービス ● 公共施設の複合化、集約化 ● 用途M I X ● 歩くことが楽しい空間	行政 ● コンパクトシティ制限 ● 全て行政で出来るか
工業	インター付近土地の有効活用	● I C 付近のインフラを整備し工場を誘致する ● インター付近への立地 ● 工場の呼び込み ● 知多半島広域での関連産業促進	● 町が開発公社を作り誘致活動をする
	交通	● J R 武豊線の復線化	
	土地再編	● 住宅地内の工場の有効利活用	
	医療・教育	● 医者・介護宅配サービス（安心サービス） ● 人材育成（大学・専門教育）	
	その他	● 公共施設の複合化・集約化 ● 用途M I X ● 歩くことが楽しい空間	● 全て行政で出来るか
農業・樹林	農地の効率化	● 畑作振興（花・野菜） ● ビニールハウス農業 ● まとめて効率化する ● 空農地をストックし町が斡旋する	● 行政とJ Aの連携
	農業の体験	● 拠点づくり ● 農業のエンタメ化	行政 ● 農業センターを作る ● → 農家民泊で現金収入増

グループD(友永・戸田・静岡・馬場)

① 東浦の現状

区分	分野	現状
住宅	空き家	○ 空地、更地も増えている ○ 空き家が増えている
	道幅	○ 道の狭いところにも新築が建っている ○ 郷中の道路が狭い ○ 交通量が多い道でも整理されていないため道幅が狭く危ない
	古い町並み	○ 古い町並みの保全 ○ 古い住居が多く密集している地域がある
	その他	○ 住むところ、働くところの配分を ○ 地域がうまくまとまっているので、それを生かした住宅形成を
商業	道中	○ 町並みの通りは狭い
	商店数	○ 商店が少ない地域がある ○ 飲食店が少ない
	商 印象	○ イオン以外の印象がうすい
	チェーン店	○ 流行している店のほとんどがチェーン店
工業	工場立地	○ ほぼまとまった地区に固まっている ○ 工場が散在している
	道 渋滞	○ 工業地域の渋滞が多い
	緑地	○ 工業地域にもっと樹林地を
農業・樹林	農地	○ 東ヶ丘 大規模山を切り開いてソーラーパネル ○ 農地転用の増加
	耕作者	○ 農業の後継者不足で空地が増加 ○ 耕作者の減少
	樹林利用	○ 樹林地も子どもたちが遊べる場へ
	ゴミ山	○ 東ヶ丘 ゴミの山 産廃



② 将来のまちを語ろう(将来のまちづくりの進め方、誰がどう関わるか)

区分	分野	将来どのように まちづくりを進めるべきか	誰がどのように関われるか
住宅	新規	● 空き地・空き家への有効な資金の提供	<u>住民</u> ● 地域に関する情報を提供する
	改善	● 生活道路と主要な移動用道路の分け ● 生活道路と幹線道路の明確化 ● 町主体の施設への進入路広く分かりやすく (ex 三丁公園…)	
	保全	● 古い町並みを保全 ● 古い町並みを維持しつつも現代に合った形へ	<u>住民</u> ・ <u>行政</u> ● 計画策定への参加 <u>住民</u> ・ <u>事業者</u> ・ <u>行政</u> ● 景観条例などの遵守
	開発	● 生活道路の整備 ● 古くからある地区の整理で道幅を広く ● 新築の時 4m幅道路の徹底 (塀も一切認めない、取り壊し) ● 東浦中学校への安全な通学路の確保	
商業	改善	● 商工会の活性化	
工業	新規	● 工場も地域参加や地域還元を	<u>行政</u> ● 誘致
	改善	● 適正な工業地域の選定 ● 主要アクセス道路に工場の誘致 ● 工場群をまとめる	
農業・樹林	新規開発	● 農業後継者の育成 ● 新規の耕作者の確保 ● 農業への人材育成 ● 始めづらい農業を若者が始めるきっかけ作り	<u>行政</u> ● 農業とのキョリが近くなる催事の企画を行う
	保全	● (樹木) 自然環境が変わる(樹木大量伐採)ときは住民説明を徹底	<u>住民</u> ● 自然・環境保全活動への参加

